

科 目 名	Course Descriptions (科目規定)	A 知識獲得力			B 問題解決力			C コミュニケーション力			D 自己実現力			E 素敵な行動力		
		A-1 基本能力	A-2 専門能力	A-3 価値リテラシー	B-1 調査・分析能力	B-2 対話・批判的思考能力	B-3 POKA	C-1 対話実験力	C-2 対話実験力	C-3 対話実験力	D-1 自己実現力	D-2 異文化理解力	D-3 社会的開拓力	E-1 ホスピタリティ実験力	E-2 価値実感力	E-3 実感力
多文化国際協力演習Ⅰ 多文化国際協力演習Ⅱ 文化フィールドワークⅠ 文化フィールドワークⅡ 文化フィールドワークⅢ 文化フィールドワークⅣ English for Study Transfer I English for Study Transfer II Designing and Communicating Research I Designing and Communicating Research II Communicative Cultural Exchange I Communicative Cultural Exchange II Media in Motion I Media in Motion II 国際ビジネス一口袋全体としての教育目標	国際協力や多文化理解の観点から世界の様々な問題への認識と理解を深め、未来を展望することができる。	A-2 専門力												D-2 異文化理解力		
		A-2 専門力												D-2 異文化理解力		
		A-2 専門力												D-1 自己実現力		
		A-2 専門力												D-1 自己実現力		
		A-2 専門力												D-1 自己実現力		
		A-2 専門力												D-2 異文化理解力		
	英語圏の文化的事情と、英語圏大学での学修について知ることができ	A-2 専門力												D-2 異文化理解力		
		A-2 専門力												D-2 異文化理解力		
	英語で学位論文を作成することが出来る水準のアカデミックライティングと研究調査方法を身につける	A-2 専門力				B-2 論理的思考力・判断力										
		A-2 専門力				B-2 論理的思考力・判断力										
国際ビジネス一口袋全体としての教育目標	英語における商取引の理解を深める	A-2 専門力				B-2 論理的思考力・判断力										
	会計学Ⅰ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力											
	会計学Ⅱ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力											
	経営学Ⅰ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力											
	経営学Ⅱ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力											
	グローバル経済	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力											
	起業論	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力											
	マーケティング	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力											
	選択科目	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力											
	国際ビジネス一口袋全体としての教育目標	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力											
航空/観光ホスピタリティプログラム全体としての教育目標	航空/観光ホスピタリティプログラム全体としての教育目標	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		
	観光学概論Ⅰ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		
	観光学概論Ⅱ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		
	観光英語Ⅰ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		
	観光英語Ⅱ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		
	エアラインホスピタリティプログラム	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		
	ビジネス実務経論Ⅰ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		
	ビジネス実務経論Ⅱ	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		
	エアラインホスピタリティプログラム	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		
	エアラインホスピタリティプログラム	A-2 専門力			B-1 課題発見・分析力									D-3 社会的開拓力		

科名	Course Descriptions (科目規定)	A 知識獲得力			B 問題解決力			C コミュニケーション力			D 自己実現力			E 繩横的行動力		
		A-1 理解力	A-2 専門力	A-3 情報リテラシー	B-1 認識・分析力	B-2 対話・協働力	B-3 POKA	C-1 音語運用力	C-2 文字表現力	C-3 個性表現力	D-1 自己実現力	D-2 異文化理解力	D-3 社会的問題解決力	E-1 価値判断力	E-2 価値創造力	E-3 実効力
		力へいくことを、より一歩進むことをめざす。また、それを実現するための知識、技術、方法、手順などを学ぶ。また、それを実現するための知識、技術、方法、手順などを学ぶ。また、それを実現するための知識、技術、方法、手順などを学ぶ。														
専門教育科目	ホスピタリティ論 「ホスピタリティ」の機能と役割を理解し、「ホスピタリティ」の生み出しが何を重要性を認識する	A-2 専門力												D-3 社会的問題解決力		
	ホスピタリティ演習 I 観光関連産業を含めた種々の産業で必要とされるビジネスマナーとコミュニケーションスキルを身につける	A-2 専門力												D-3 社会的問題解決力		
	ホスピタリティ演習 II 観光学演習 I 航空/観光ホスピタリティプログラムに関するテーマを扱い、理解を深める	A-2 専門力												D-3 社会的問題解決力		
	観光学演習 II 航空/観光ホスピタリティプログラムに関するテーマを扱い、理解を深める	A-2 専門力												D-3 社会的問題解決力		
	通訳・翻訳プログラム全体としての教育目標 日本語と英語での翻訳と通訳の理解を深める															
通訳・翻訳プログラム	通訳論 基礎的な演習を通して、通訳にまつわる諸問題を理解する。	A-2 専門力														
	翻訳論 基礎的な演習を通して、通訳にまつわる諸問題を理解する。	A-2 専門力														
	英語逐次通訳演習 I 基礎レベルの逐次通訳を実践し、日・英両語の言語運用能力と知識の強化をはかる	A-2 専門力														
	英語逐次通訳演習 II 基礎レベルの逐次通訳を実践し、日・英両語の言語運用能力と知識の強化をはかる	A-2 専門力														
	英語翻訳演習 I 英語から日本語への基礎的な翻訳演習を行う。	A-2 専門力														
	英語翻訳演習 II 英語から日本語への基礎的な翻訳演習を行う。	A-2 専門力														
	英語翻訳演習 III 英語から日本語への高度な翻訳演習を行う。	A-2 専門力														
	英語翻訳演習 IV 英語から日本語への高度な翻訳演習を行う。	A-2 専門力														
	英語同時通訳演習 I コミュニケーションレベルの同時通訳の演習を行う。	A-2 専門力														
	英語同時通訳演習 II コミュニケーションレベルの同時通訳の演習を行う。	A-2 専門力														
	英語通訳実習 I 学内外での国際交流イベントなどで通訳を実践し、異文化間コミュニケーションの仲立ちを行う。	A-2 専門力														
	英語通訳実習 II 学内外での国際交流イベントなどで通訳を実践し、異文化間コミュニケーションの仲立ちを行う。	A-2 専門力														
英語専門プログラム	英語専門プログラム全体としての教育目標 英語学、英語文学、英語圏文化の理解を深める															
	英米文化研究入門 I 英語文学に関する基礎的知識を身につけ、英語文学の鑑賞法を学ぶ。	A-2 専門力														
	英米文化研究入門 II 英語文学に関する基礎的知識を身につけ、英語文学の鑑賞法を学ぶ。	A-2 専門力														
	英米文化研究入門 I 英米文化に関する基礎的知識を身につけ、英米文化を見ることをめざす	A-2 専門力														
	英米文化研究入門 II 英米文化に関する基礎的知識を身につけ、英米文化を見ることをめざす	A-2 専門力														

科⽬名		Course Descriptions (科⽬規定)			A 知識獲得力		B 問題解決力			C コミュニケーション力			D 自己実現力		E 素敵な行動力			
					A-1 球根力	A-2 専門力	A-3 指導リテラシー	B-1 対話理解力・分析力	B-2 対話発達力・批判的判断力	B-3 PDCA	C-1 対話運用力	C-2 対話理解力	C-3 対話創造力	D-1 自己実現力	D-2 異文化理解力	D-3 社会的問題解決力	E-1 球根力	E-2 専門力
英語専門履修プログラム選択科目	英米文学研究演習Ⅰ 英米文学研究演習Ⅱ 英米文化研究演習Ⅰ 英米文化研究演習Ⅱ 英語学研究入門Ⅰ 英語学研究入門Ⅱ 英語音楽演習 英語学研究演習Ⅰ 英語学研究演習Ⅱ 発達心理学 早期英語教授法Ⅰ 早期英語教授法Ⅱ 児童英語教育 英語科教育法Ⅰ 英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅲ 英語科教育法Ⅳ	「英語文学研究入門」で獲得した知識を活用しながら、主的な英米文学の作品を読み、英米文学への理解を深める 「英米文化研究入門」で獲得した知識を活用しながら、英米文化の諸相を学び、英米文化への理解を深める 英語を言語学的観点から学び、言語としての英語への理解を深める。 英語を言語学的観点から学び、言語としての英語の特徴を理解する 「英語学研究入門」で獲得した知識を活用し、言語としての英語を多面的に見る視点を養う 人間が生まれてから青年期に至るまでの、心身の発達の特徴やプロセスなど発達の変化に関する心理学的知識を学ぶ 早期英語教育に関する基礎的理論・知識を学び、言語学習への理解を深める 早期英語教育法Ⅰ・Ⅱでの知見を生かして、実際の現場での実習を行う 高等学校的英語担当教員に必要とされる基本的な知識や資質を得ることに加え、教育現場での諸問題を自ら発見し、的確に対処できるよう問題解決力の養成を目的とする。 英語科教育法Ⅰにに基づく中学校・高等学校的教員免許状取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」(2単位)にに対応する。 英語科教育法Ⅱに引き続き、高等学校的英語担当教員に必要とされる基本的な知識や資質を得ることに加え、教育現場での諸問題を自ら発見し、的確に対処できるよう問題解決力の養成を目的とする。 英語科教育法Ⅲに引き続き、中学校的英語担当教員に必要とされる基本的な知識や資質を得ることに加え、教育現場での諸問題を自ら発見し、的確に対処できるよう問題解決力の養成を目的とする。 英語科教育法Ⅳに引き続き、中学校的英語担当教員に必要とされる基本的な知識や資質を得ることに加え、教育現場での諸問題を自ら発見し、的確に対処できるよう問題解決力の養成を目的とする。 ※免許法に基づく中学校的教員免許状取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」(2単位)にに対応する。			A-2 専門力						C-1 言語運用力							
留学生プログラム選択科目	日本語学特論Ⅰ 日本語学特論Ⅱ 日本語教育特論Ⅰ 日本語教育特論Ⅱ 日本語教授法Ⅰ 日本語教授法Ⅱ 日本語教育実習Ⅰ 日本語教育実習Ⅱ 社会文化特別研究Ⅰ・Ⅱ 社会文化特別研究Ⅲ・Ⅳ 海外留学事前研究(英)(独)(仏)(中)(韓) 海外留学実習(英)(独)(仏)(中)(韓) 海外自由研究Ⅰ 海外自由研究Ⅱ 海外語学研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 海外文化研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 海外インターンシップⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	日本語学特論に必要な日本語の専門的な知識を習得し、分析能力を養う。 日本語教育に必要な音声・音韻に関する専門的な知識を習得する。 日本語教育に必要な言語習得に関する専門的な知識を習得する。 日本語を教える際に必要な基礎的な理論を学び、実践力を養う。 日本語教育実習としての教育実習を行う。 社会文化特別研究Ⅰ・Ⅱ 社会文化特別研究Ⅲ・Ⅳ 海外留学事前研究(英)(独)(仏)(中)(韓) 海外留学実習(英)(独)(仏)(中)(韓) 海外自由研究Ⅰ 海外自由研究Ⅱ 海外語学研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 海外文化研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 海外インターンシップⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ			A-2 専門力					C-1 言語運用力								
G A I D P A I F 選択必修		留学生に渡航先のさまざまな情報を収集し、準備を行 留学後に、留学中の成果を発表する 留学中に渡航先に関連するさまざまな事項について調査および研究をする 海外における語学研修の認定科目 海外における文化体験の認定科目 海外におけるインターンシップ体験の認定科目								B-1 課題発見・分析力					D-2 異文化理解力			
										B-3 PDCA					D-2 異文化理解力			
										B-2 論理的思考力・判断力					D-2 異文化理解力			
										B-2 論理的思考力・判断力					D-2 異文化理解力			
														D-2 授業力・議論力		D-3 社会的開与・参加力		

科目名	Course Descriptions (科目規定)	A 知能運用力			B 問題解決力			C コミュニケーション力			D 自己実現力			E 総合的行動力				
		A-1 教養力	A-2 専門力	A-3 情報リテラシー	B-1 地域社会・文化理解力	B-2 地域社会・文化実践力	B-3 FOCA	C-1 対話実用力	C-2 感情実用力	C-3 表現実用力	D-1 自己実現力	D-2 跨文化理解力	D-3 社会貢献力	E-1 地域社会実践力	E-2 価値力	E-3 実効力		
		力へと力をこめて、おもてなしの心で、地域社会の問題を解決する。また、その問題を解決するにあたり、他の教員や地域社会との連携をもとに、問題解決のための力を使いこなす。また、地域社会との連携をもとに、問題解決のための力を使いこなす。	力へと力をこめて、おもてなしの心で、地域社会の問題を解決する。また、その問題を解決するにあたり、他の教員や地域社会との連携をもとに、問題解決のための力を使いこなす。															
演習	資格 ドイツ語 I 資格 ドイツ語 II 資格 ドイツ語 III 資格 ドイツ語 IV 資格 ドイツ語 V 資格 ドイツ語 VI	検定の合格を目指し、各レベルの科目を統括し、総合的に能力の養成を行う	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	資格 フランス語 I 資格 フランス語 II 資格 フランス語 III 資格 フランス語 IV 資格 フランス語 V 資格 フランス語 VI	検定の合格を目指し、各レベルの科目を統括し、総合的に能力の養成を行う	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	資格 中中国語 I 資格 中中国語 II 資格 中中国語 III 資格 中中国語 IV 資格 中中国語 V 資格 中中国語 VI	検定の合格を目指し、各レベルの科目を統括し、総合的に能力の養成を行う	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	資格 韓国語 I 資格 韓国語 II 資格 韓国語 III 資格 韩国語 IV 資格 韩国語 V 資格 韩国語 VI	検定の合格を目指し、各レベルの科目を統括し、総合的に能力の養成を行う	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
会話	会話全体としての教育目標	外語での確実なコミュニケーションが図れるよう目指す	外語での確実なコミュニケーションが図れるよう目指す															
初級	ドイツ語会話 I ドイツ語会話 II	初歩的な会話能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	ドイツ語会話 III ドイツ語会話 IV	初歩的な会話能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	フランス語会話 I フランス語会話 II	初歩的な会話能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	フランス語会話 III フランス語会話 IV	初歩的な会話能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	中国語会話 I 中国語会話 II	初歩的な会話能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	中国語会話 III 中国語会話 IV	初歩的な会話能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	韓国語会話 I 韓国語会話 II	初歩的な会話能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	韓国語会話 III 韓国語会話 IV	初歩的な会話能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	ドイツ語会話 V ドイツ語会話 VI	日常的な会話に支障のない程度の能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	ドイツ語会話 VII ドイツ語会話 VIII	日常的な会話に支障のない程度の能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	フランス語会話 V フランス語会話 VI	日常的な会話に支障のない程度の能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
	フランス語会話 VII フランス語会話 VIII	日常的な会話に支障のない程度の能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							
中級	中国語会話 V 中国語会話 VI	日常的な会話に支障のない程度の能力を養成する	A-1 教養力								C-3 外国語 運用力							

科科目名		A 知識獲得力										B 問題解決力			C コミュニケーション力			D 自己実現力			E 組織的行動力																											
		A-1 球根力		A-2 専門力		A-3 機構リテラシー		B-1 課題解決力			B-2 対話・協働力		B-3 POKA		C-1 対話実践力			C-2 対話実践力		C-3 対話実践力		D-1 自己実現力			D-2 异文化理解力		D-3 社会的問題解決力		E-1 企画・実行力		E-2 価値力		E-3 実効力															
実用	上級	キャリア日本語I	Course Descriptions (科目規定)																																													
資格	初級	キャリア日本語II	ビジネスの場面等での運用能力を身につける。																							D-3 社会的問題解決力																						
教職課程科目	D P対象外科目																																															
教職課程科目	教職概論		教育の制度についての基礎知識を習得するとともに、教育の意義と教員の役割について理解を深め、教育への意欲を高める。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教職の意義等に関する科目」(2単位)に対応する。																																													
	教育原理		教育の基礎的原則と問題を身につける。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教育の基礎理論に関する科目」(2単位)に対応する。																																													
	教育心理学		教育心理学の基礎的概念と理論を身につける。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教育の基礎理論に関する科目」(2単位)に対応する。																																													
	教育制度		教育の制度についての基礎的な概念と理論を身につける。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教育の基礎理論に関する科目」(2単位)に対応する。																																													
	道徳教育論		教員に必要な特別活動に関する基礎知識を習得する。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」(2単位)に対応する。																																													
	特別活動論		教員に必要な特別活動に関する基礎知識を習得する。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」(2単位)に対応する。																																													
	教育方法学		教育課程編成とカリキュラム改善に関する基本的な知識を習得する。学習指導要領の目的・制度的な枠組みと改訂動向について理解する。教育課程の基準として学習指導要領を理解し、学校教育課程の目標・指導計画・授業・評議活動の一貫した関連について理解する。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」(2単位)に対応する。																																													
	生徒・進路指導		進路指導とキャリア教育との関係、及び、両者の基本的概念についての基礎知識を習得する。進路指導及びキャリア教育の意義・必要性・実践の在り方についての基礎的な知識を習得する。中学校・高等学校においては、主に教員が担当する進路指導について理解する。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「生徒指導・教育相談及び生徒指導等に関する科目」(2単位)に対応する。																																													
	教育相談		教育相談の意義と役割、児童生徒理解等の基礎知識を習得する。また、教育相談に必要なカウンセリングの実践的知識を習得する。中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「生徒指導・教育相談及び生徒指導等に関する科目」(2単位)に対応する。																																													
	教育実習事前事後指導		中学校又は高等学校で教育実習を行うことを前提に、実習の準備を行ふ。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教育実習」(1単位)に対応する。																																													
	教職実践演習(中・高)		年間の教職課程の履修の集大成として、これまでに学習したことまとめる。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教職実践演習」(2単位)に対応する。																																													
	教育実習I		中学校で教育実習を行う。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教育実習」(2単位)に対応する。																																													
	教育実習II		高等学校で教育実習を行う。 ※免許法に基づく中学校・高等学校の教員免許状取得に必要な「教育実習」(2単位)に対応する。																																													